

ゆったいアクリルのウエディングラビット

■使用糸・材料(2体分)/ ゆったりアクリル ホワイト2玉(約60g)・ダストブラウン(少量)・スモークピンク(少量)キラキラ・ロングファー ホワイト(少量)、黒フェルト、花と葉の形の飾りフェルト、カラーボタン(直径7ミリ3個)・パールビーズ(初めからつながっているもの20cm程)手芸用綿、半目丸目玉ボタン(差込型/直径8mm4個)、針金

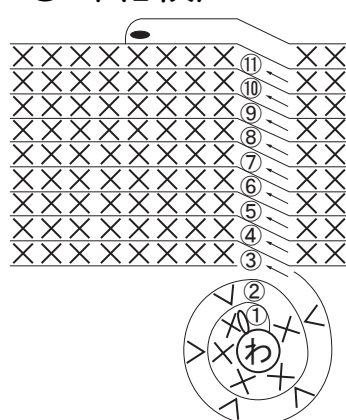
■用具 / カギ針7/0号・とじばり・手芸用ボンド

■出来上がり寸法 / 体長 約19cm ※編みぐるみの大きさは目安です。編み方や綿のつめ方で若干の違いができます。

■編み方ポイント

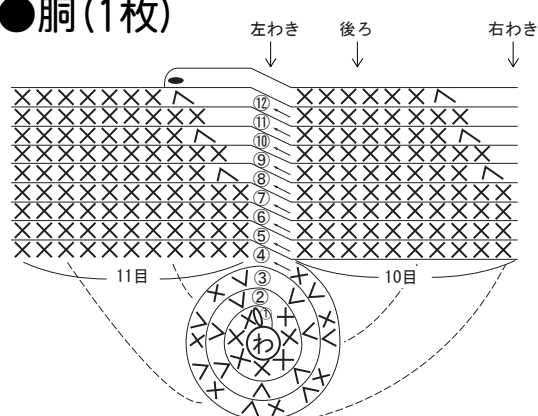
わの作り目をして、細編みで図のように増し目、減らし目をして各パーツを編みます。編み終わりは糸始末分として糸端を残します。その糸端でパーツをつなげます。耳と両手(新婦のみ)に針金を通して頭と体につなげます。頭と体には綿を入れて各パーツを全部つなげたら、バランスを見て鼻・口を刺繍し目をボンドで付けます。新婦は胴体にファー糸を縫いつけドレスのように、パールビーズを首に二重巻きしネックレスにします。花と葉の形の飾りフェルトをまとめてブーケにして手に縫い付けます。花フェルトを耳元にカラーボタンと共に縫い付けます。新郎は、黒フェルトを蝶ネクタイの形に切り、首元にカラーボタンと共に縫い付けます。

●耳(2枚)



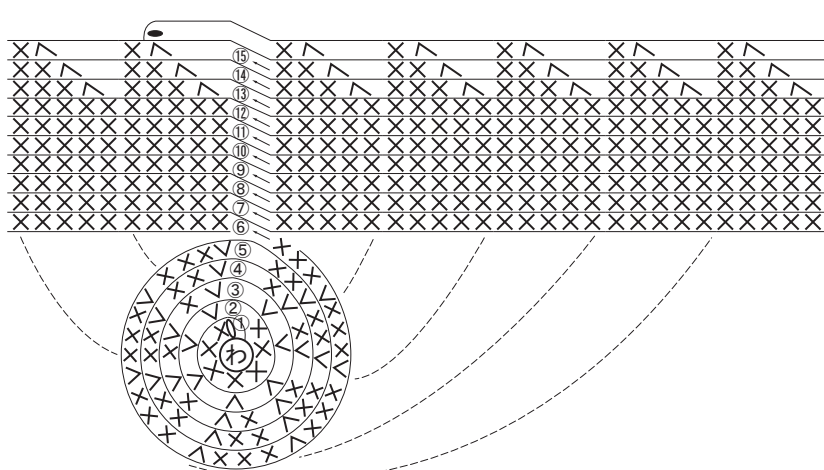
段数	目数
11	10
5	
3	
2	10(+5)
1	5

●胴(1枚)

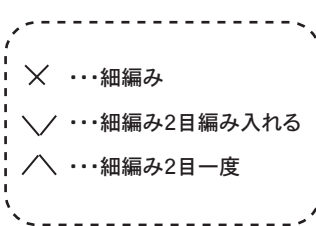


段数	目数
12	15(-2)
11	17
10	17(-2)
9	19
8	19(-2)
7	21
5	
4	21(+7)
3	14(+7)
2	7

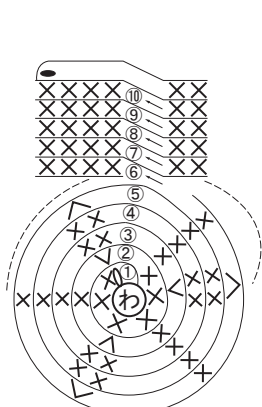
●頭(1枚)



段数	目数
15	14(-7)
14	21(-7)
13	28(-7)
12	35
5	
6	35(+7)
5	28(+7)
4	21(+7)
3	14(+7)
2	7

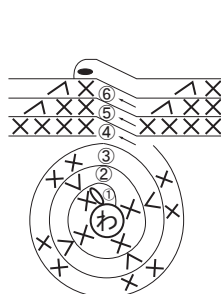


●手(2枚)



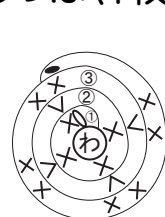
段数	目数
10	6
5	
6	6(-3)
5	9
4	9(+3)
3	6
2	
1	

●足先(2枚)



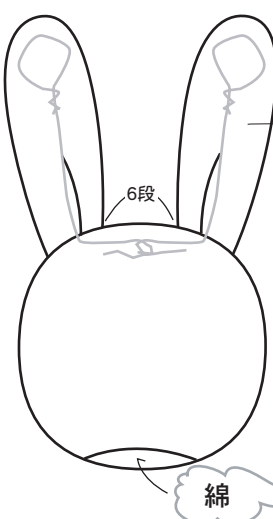
段数	目数
6	4(-2)
5	6(-2)
4	8
3	8
2	8(+4)
1	4

●しっぽ(1枚)



段数	目数
3	8
2	8(+4)
1	4

●足(2枚)



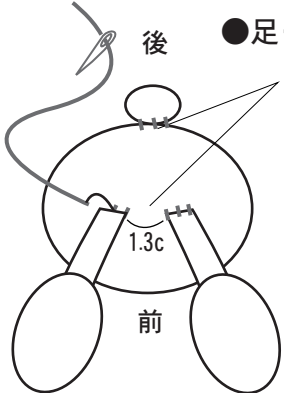
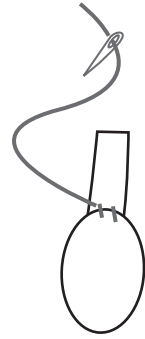
(新郎・新婦両方とも)・耳の中に先を丸くした針金を入れて頭に・くっつける。頭の中で針金を結んでつなげ、綿をつめる。



(新婦のみ)・片方の手に先を丸くした長めに針金を入れ、胴体にくっつける。反対側の腕の付け根に針金を出し、腕の長さに合わせて針金の長さも切って調節し、先を丸くしてもう片方の手を通し、胴体にくっつける。胴体に綿をつめる。

※綿を詰めるのは、頭と胴体だけです。

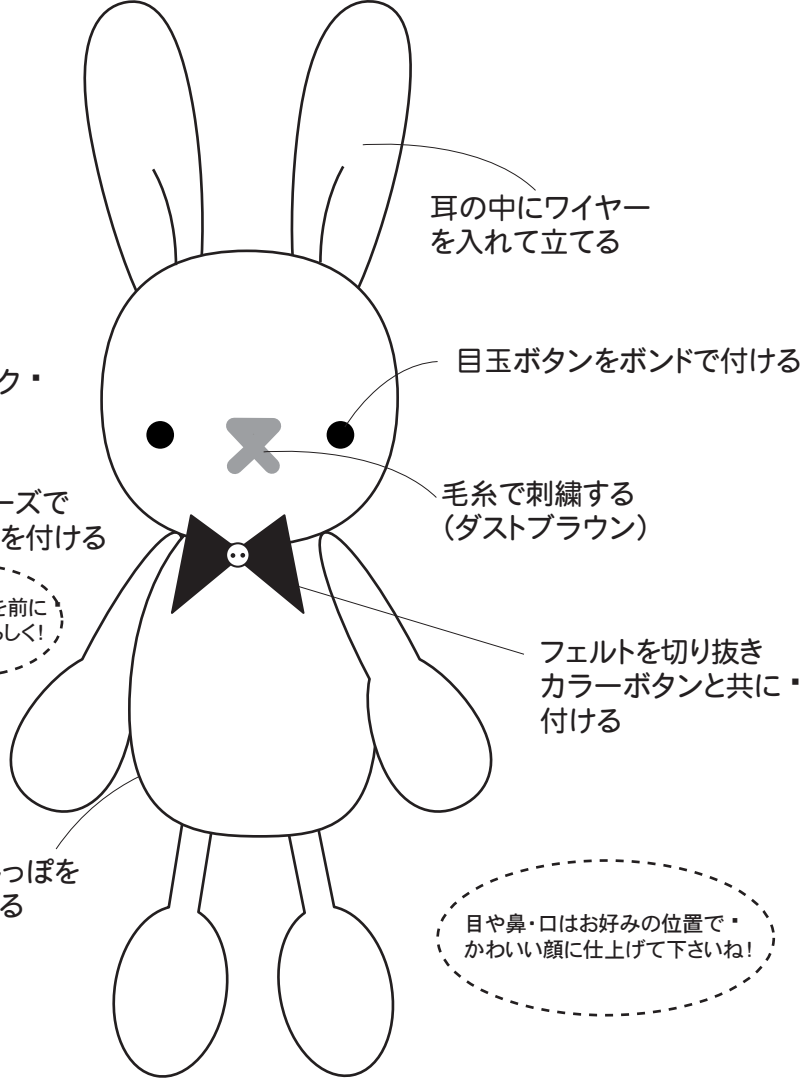
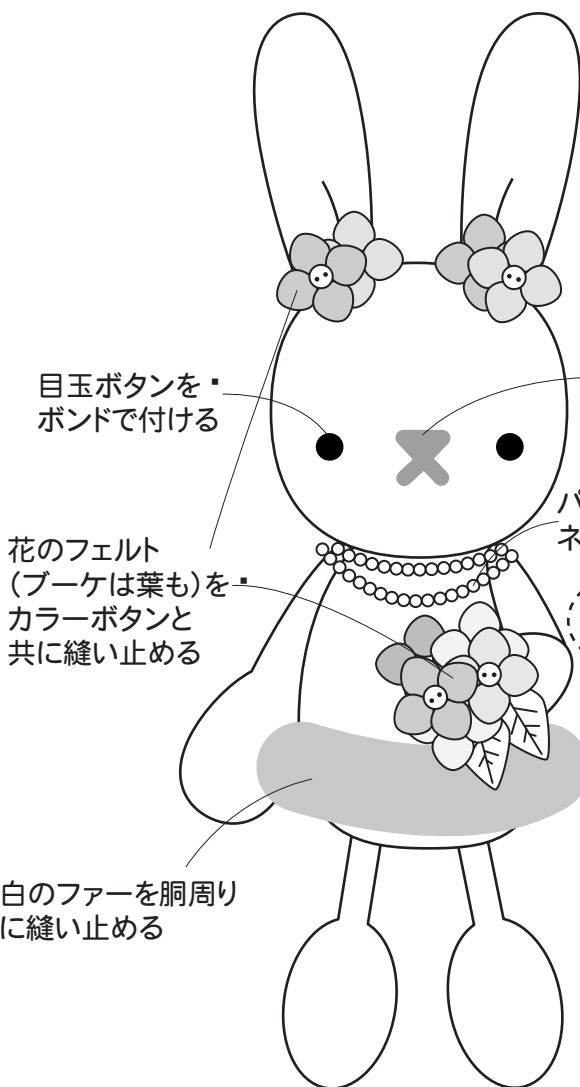
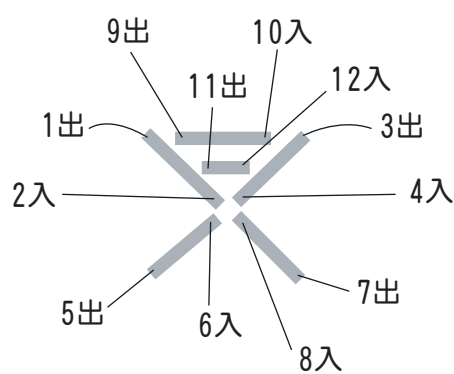
●足と足先をつなげる



●足・しっぽをつける

編み始め中央より1.5c・しっぽは少し下向きになるようにつけると座らせるバランスがいい。

●鼻・口縫い方



目や鼻・口はお好みの位置で・かわいい顔に仕上げてくださいね!